

# 平成19年度 地域密着型金融推進計画の取組み状況

## 具体的取組みの重点事項における取組み状況

### 1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### (1) 創業・新事業支援

営業店法人営業サポートの強化と実践

- ・中小企業新事業活動促進法に基づく新連携（複数の企業が、その経営資源を組み合わせることで新事業分野の開拓を図ること）の申請に関して、2件の申請支援を実施しました（スキーム図）。

株式公開・ベンチャー企業支援業務の推進

- ・百五成長企業応援ファンドなど2件のベンチャーファンド投資に取組みました。

医療ビジネス支援業務の推進

- ・三重県内における新規開業案件の70%以上の案件に携わり、開業支援を行いました。

#### (2) 経営改善支援

営業店法人営業サポートの強化と実践

- ・各種コンサルティング業務の専門性を高めるため、外部事業会社7先と新たに提携しました。

営業紹介推進による法人営業強化

- ・本部、支社、営業店における連携を強化し、年間210件の営業紹介を行いました。

国際ビジネス推進

- ・8月から10月にかけて、上海・大連・天津・名古屋にて「百五中国ビジネスセミナー」を、9月には「2007中部・近畿六行ビジネス商談会 in 上海」を開催しました。

確定拠出年金の推進

- ・11月に企業向けセミナーを開催し、21社にご参加いただきました。

IT技術等を活用したビジネスマッチング支援

- ・10月から「百五経営情報クラブ」の新サービスとして、第一次産業向け商談スクエア（商品名「食材甲子園」）を導入しました。
- ・9月に「第4回三行ビジネス商談会」を開催し、当行からは169社にご参加いただきました。

#### (3) 事業再生

経営改善、事業再生による良質資産化への取組み

- ・企業の経営改善サポートに取り組み、年間で24先のランクアップにつながりました。

#### (4) 事業承継

M&Aの推進

- ・「中部M&Aネットワーク」を通じた情報交換会を開催するとともに、10月に「中部M&Aネットワーク」主催の第6回M&Aセミナーを開催しました。
- ・M&Aに関して、年間218件のご新規でのご相談をいただきました。

### 2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

#### (1) 事業価値を見極める融資手法の徹底

（不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の徹底）

中堅中小企業融資増強のための商品展開

- ・19年2月から「百五機械活用ローン」、6月からは「百五車両活用ローン」の取扱いを開始しました（スキーム図）。動産・債権譲渡担保融資における年間実行額は10億円となりました。
- ・6月からコベナンツ（財務制限条項）採用商品の取扱いを再開しました。

融資管理態勢の強化ならびに貸出資産優良化への取組み

- ・地方銀行協会主催の外部研修へ人員派遣を行ったほか、各種行内研修を年間で10回実施しました。

#### (2) その他中小企業に適した資金供給手法の徹底

中堅中小企業融資増強のための商品展開

- ・スコアリングモデル融資における年間実行額は61億円になりました。
- ・9月から「百五IT経営支援ローン」の取扱いを開始しました。

シンジケートローン・債権流動化の推進

- ・年間で17件のシンジケートローン・8件の新たな債権流動化案件に取組みました。

### 3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

#### (1) 地域の面的再生

P F I 事業におけるファイナンス・手数料収入の増強

- ・ 8 件の P F I 案件の入札に参加したほか、「三重 P F I 研究会」など勉強会を開催しました。

産学官連携の推進

- ・ 4 月に「地域貢献課」を新たに設け、産学官連携専任者を配置しました（スキーム図）。
- ・ 6 月に名古屋大学と「産学連携協定」、12 月に三重県と「防災協力協定」を締結しました。

#### (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

金融知識の普及

- ・ 合計 16 校（小学校 5 校、中学校 9 校、高校 2 校）の体験学習の受入れを行いました。

資産運用セミナーの開催

- ・ 本部主催でのセミナーを 16 会場、支社・営業店単位でのセミナーを 88 会場で開催しました。

#### 数値目標の達成状況

| 取組分野                               | 目標項目             | 目標      | 実績            |
|------------------------------------|------------------|---------|---------------|
| ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化              | 市場誘導業務関与先数       | 20 先    | 21 先          |
|                                    | ビジネス商談会参加企業数     | 160 社以上 | 169 社         |
|                                    | M & A 新規相談件数     | 40 件    | 218 件         |
| 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 | 動産・債権譲渡担保融資実行額   | 5 億円    | 26 件 / 10 億円  |
|                                    | スコアリングモデル融資商品実行額 | 60 億円   | 437 件 / 61 億円 |
| 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献          | 大学への相談企業の紹介先数    | 10 先    | 22 先          |

#### その他の主な計数

| 取組分野                  | 実績         |                |
|-----------------------|------------|----------------|
| ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 | 経営改善支援取組み率 | 1.22%          |
|                       | 再生計画策定率    | 94.35%         |
|                       | ランクアップ率    | 9.68%          |
|                       | 創業・新事業支援融資 | 17 件 / 111 百万円 |

経営改善支援取組み率 = 経営改善支援取組み先数 (248 先) ÷ 期初債務者数 (20,274 先) × 100

再生計画策定率 = 経営改善支援取組み先のうち再生計画を策定した先 (234 先)

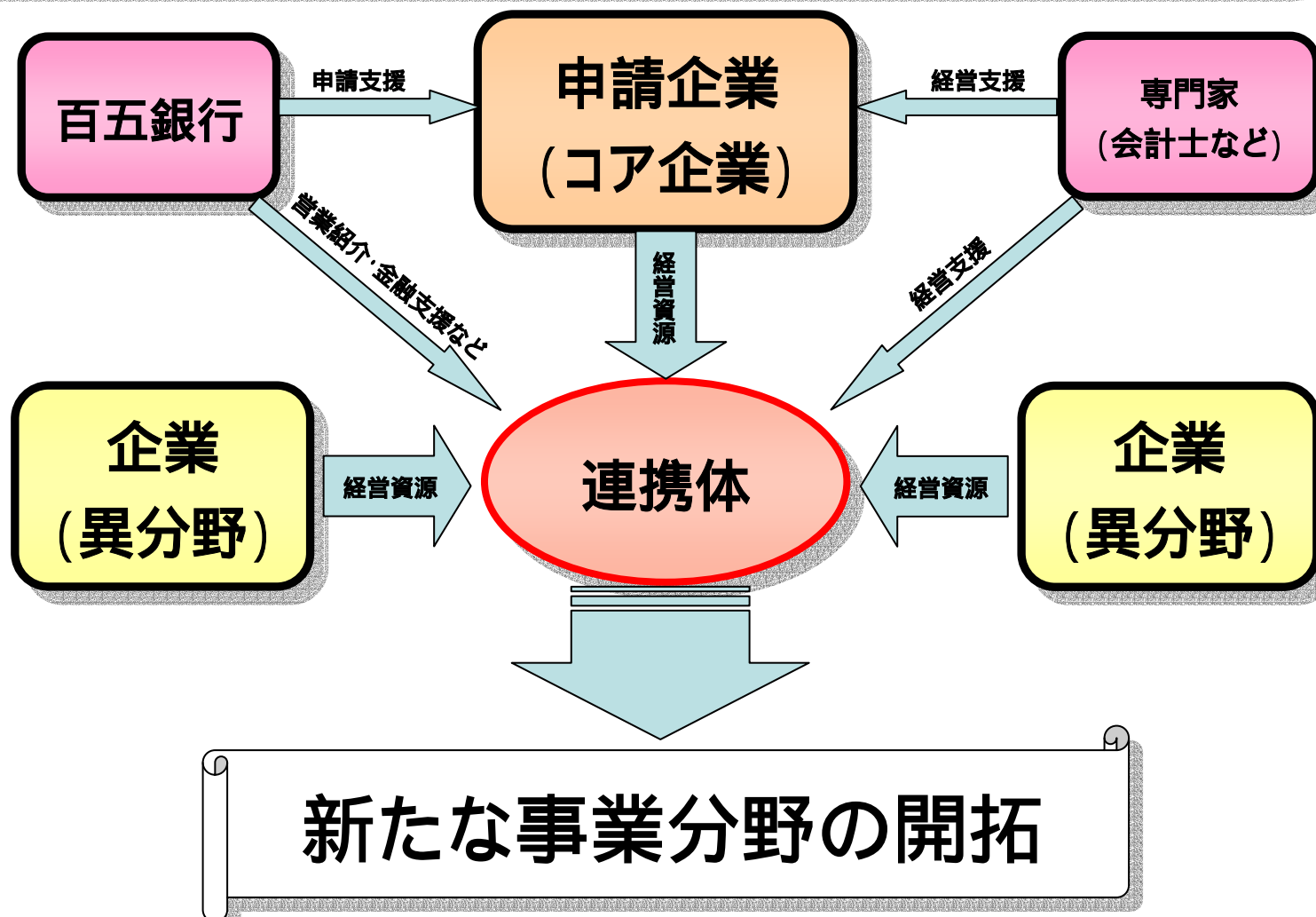
÷ 経営改善支援取組み先数 (248 先) × 100

ランクアップ率 = 経営改善支援取組み先のうち期末に債務者区分がランクアップした先 (24 先)

÷ 経営改善支援取組み先数 (248 先) × 100

# 新連携の申請企業の支援

平成17年4月に施行された「中小企業新事業活動促進法」に基づく異分野連携新事業分野開拓計画（新連携計画）を申請されるお客さまの支援に積極的に取り組んでいます。

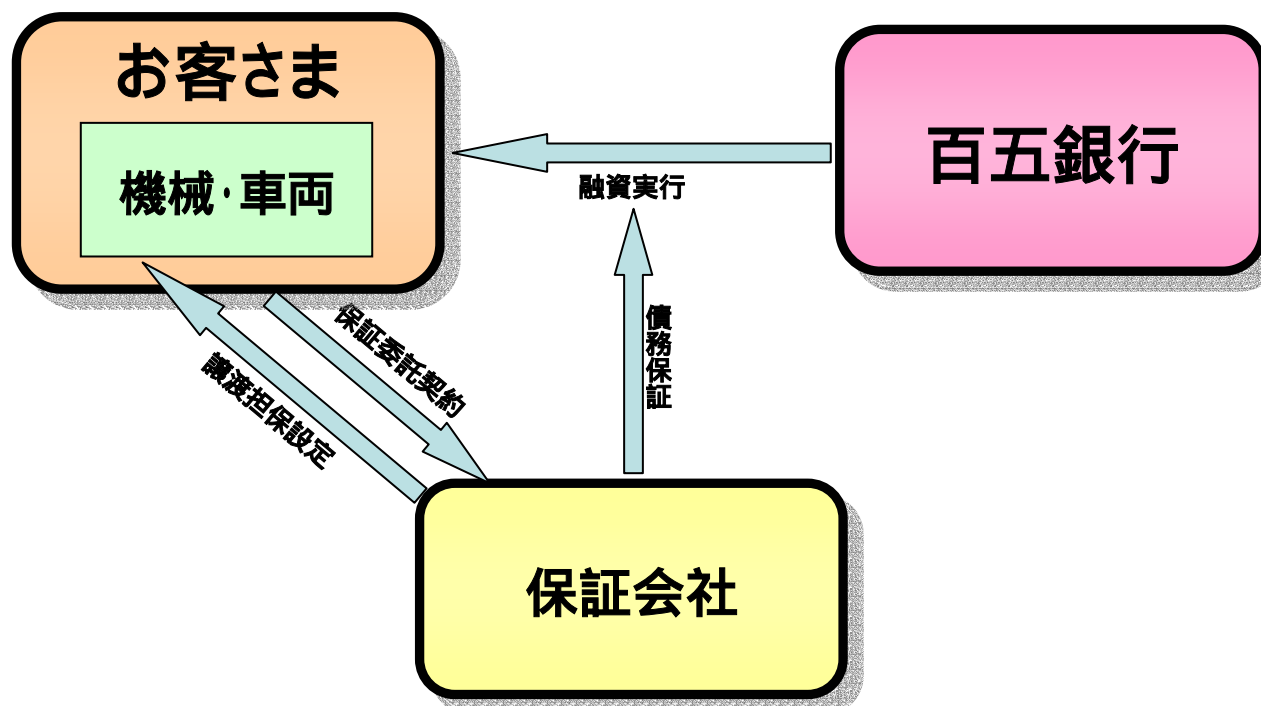


# 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

## 【百五機械活用ローン・百五車両活用ローン】

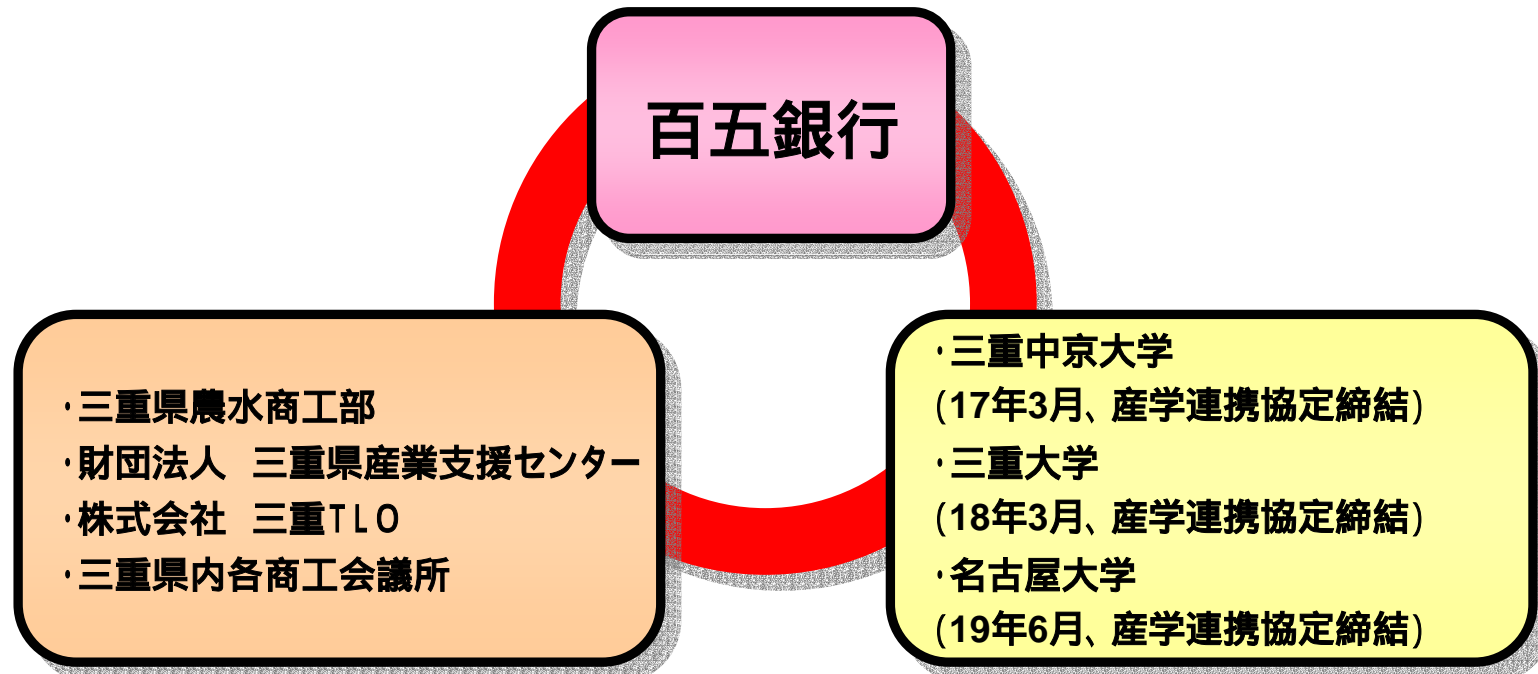
各種機械設備や商用車の資産価値を有効に活用することができます。新たに機械設備・車両を購入される際だけでなく、既にお持ちの機械設備・車両などを使用しながらでも、ご利用いただける商品です。

## 【商品スキーム】



# 産学官連携の推進について

平成19年4月に「地域貢献課」を新たに設置するとともに産学官連携専任者を配置し、取組み強化を図るための体制を構築しました。



地域経済全体の活性化・継続的な成長へ